

明日を拓く

学校報
 令和2年 1月24日
 No.49
 美郷町立美郷中学校

■「みさと働きびと」に学ぶ♡1年生進路講座

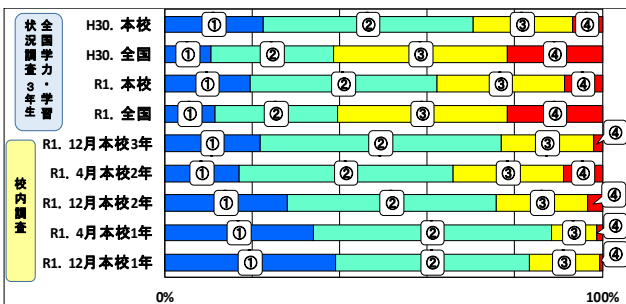
奏令学年報ではお知らせ済みですが、1月16日(木)、6名の働きびとを講師に招聘し、1年生が「働くこと」「生きがい」等について考えを深めるキャリア学習を行いました。

ご承知のとおり、本校のキャリア学習の特色は、資料「みさと働きびと」の活用にあります。本資料には美郷町内の「地域の可能性を生かそうとする人」「地域の課題に向き合おうとする人」「仕事を創り出そうとする人」が取り上げられており、この方たちから直接学ぶことには大きな意義があります。



今回は、Y. ○さん：菓子職人、T. ○○さん：花卉農家、S. ○○さん：美容師、K. ○○さん：保育士、S. ○○さん：デザイナー、H. ○○さん：消防士が、仕事着で登場し、生徒と語り合ってくださいました。ご多用のところ、本当にありがとうございました。

おかげさまで、本校生徒の【地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある】という意識は、グラフのとおり「①当てはまる」が顕著に伸びており、肯定的な回答率は全国を大きく上回っています。



今後も、「みさと働きびと」資料の有効活用により、キャリア教育の一層の充実にご留意ください。

■栄叶学年に感謝と受検の激励の気持ちを送る

1月21日(火)、1、2年生の生徒会の企画運営による「3年生を激励する会」が開催されました。例年であれば、公立高校一般選抜試験終了後に、卒業式を目前にして実施していた行事ですが、今年度の入試日程と卒業式を踏まえてこの時期に開催したものです。

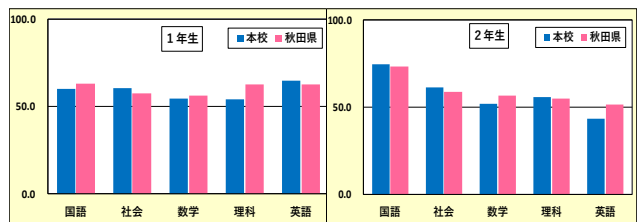
1、2年生が学校を担う自信を付け、3年生は後輩の後押しを感じて進路目標突破への英気を養う機会となったようです。

3年生の答礼エールはさすがに迫力がありました。新年度の手本にしたいものです。



■県学習状況調査結果…上昇傾向→年度内改善

12月5日(木)に実施した標記調査結果を分析し、年度内に課題の改善を図るべく取り組んでおります。



1年生は社会と英語、2年生は国語、社会、理科が県平均を上回っています。いずれも小6、中1の結果よりも上昇傾向にあります。1年生の国語と理科、2年生の数学と英語は前年度よりも県平均との差が広がっており、大きな課題と捉えています。

「学校の勉強はよく分かる」の肯定的な回答率は県平均を大きく上回っており、そのとき「分かったつもり」でもテストではできていなかった事実を真摯に受け止めて、年度内に着実に改善することを目指して取り組んでまいります。